

令和6年度 定期作況報告

(10月20日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部
畜産試験場

I 気 象 概 況

9月下旬：平均気温は 14.0℃（平年差－0.3℃）、降水量は 35.5mm（平年比 93％）で、いずれも平年並であった。日照時間は 40.7 時間（平年比 77％）で平年よりやや少なかった。

10月上旬：平均気温は 13.6℃（平年差＋1.6℃）で平年よりやや高かった。降水量は 49.5mm（平年比 93％）、日照時間は 43.2 時間（平年比 89％）で、いずれも平年並であった。

10月中旬：平均気温は 10.5℃（平年差＋1.1℃）で平年よりやや高かった。降水量は 40.5mm（平年比 131％）で平年よりやや多かった。日照時間は 63.5 時間（平年比 117％）で平年並であった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温は平年よりやや高く、降水量と日照時間は平年並であった。

	9月下旬			10月上旬			10月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温（℃）	14.0	14.3	△0.3	13.6	12.0	1.6	10.5	9.4	1.1
最高気温（℃）	19.5	19.8	△0.3	18.7	17.3	1.4	16.7	14.5	2.2
最低気温（℃）	8.9	9.0	△0.1	8.7	7.0	1.7	2.9	4.0	△1.1
降 水 量（mm）	35.5	38.1	△2.6	49.5	53.4	△3.9	40.5	30.9	9.6
降水日数（日）	2.0	3.5	△1.5	5.0	5.5	△0.5	2.0	3.7	△1.7
日照時間(時間)	40.7	52.9	△12.2	43.2	48.5	△5.3	63.5	54.2	9.3

注 1) 各数値は旬の平均または合計。△は減を示す。

注 2) 平年値は前 10 か年の平均値。

Ⅱ 作 況

1. 牧草 採草型チモシー

3 番草作況 : 良

1～3 番草通算作況 : 良

事 由 :

<3 番草>

3 番草の刈取りは平年と同日の 10 月 10 日に行った。草丈は 3 年目草地で平年よりやや高かったが、2、3 年目草地の平均では平年並であった。乾物収量の平年比は 2 年目草地で 103%、3 年目草地で 131%、両草地の平均では 115%であった。

以上のことから、3 番草の作況は「良」である。

<1～3 番草合計>

1～3 番草合計の乾物収量は、2 年目草地で 1,147.8kg/10a（平年比 110%）、3 年目草地で 1,037.8kg/10a（平年比 111%）、両草地の平均では 1,092.8kg/10a（平年比 111%）であった。

以上のことから、1～3 番草合計の作況は「良」である。

調査項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
3番草収穫日(月、日)	10.10	10.10	0	10.10	10.10	0
生育日数 (日)	66	68	△ 2	66	69	△ 3
収穫時草丈 (cm)	50	52	△ 2	50	43	7
生草収量 (kg/10a)	806	836	△ 30	780	616	164
乾物率 (%)	23.9	22.6	1.3	24.7	24.7	0.0
乾物収量 (kg/10a)	192.7	187.3	5.4	191.9	146.4	45.5
同上平年比 (%)	103	100	3	131	100	31
1～3番草合計						
乾物収量 (kg/10a)	1,147.8	1,039.5	108.3	1,037.8	933.8	104.0
同上平年比 (%)	110	100	10	111	100	11

注 1) 平年値は2年目草地が前7カ年のうち最豊年(令和2年)及び最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値、
3年目草地は前7カ年のうち最豊年(令和2年)及び最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値。

2) △は減または早を示す。

2. サイレージ用とうもろこし

作 況：やや良

事 由：

播種期は平年より2日早い5月16日、発芽期は平年より3日早い5月25日であった。初期生育は良好で、7月には草丈は平年比114%と順調な生育が認められた。絹糸抽出期は7月23日、雄穂開花期は7月25日で、いずれも平年より6日早かった。8月の稈長は229cmで、平年よりやや低かった。収穫期は平年より8日早い9月11日、収穫時の熟度は平年より進み、黄熟後期であった。生草収量は雌穂、総体とも平年並であったが、登熟は進んでおり、総体乾物率は平年より2.0ポイント高く、最終的に、雌穂および総体の乾物収量、並びに推定TDN収量は、対平年値比でそれぞれ107、107、105%であった。

以上のことから、本年の作況は「やや良」である。

調査項目		本年	平年	比較	平年比(%)
播種期(月.日)		5.16	5.18	△ 2	—
発芽期(月.日)		5.25	5.28	△ 3	—
草丈(cm)	6月20日	43	31	12	—
	7月20日	207	182	25	—
稈長(cm)		229	243	△ 14	—
葉数(枚)	6月20日	6.8	6.3	0.5	—
	7月20日	13.8	14.5	△ 0.7	—
	8月20日	16.6	16.6	0.0	—
雄穂開花期(月.日)		7.25	7.31	△ 6	—
絹糸抽出期(月.日)		7.23	7.29	△ 6	—
収穫期(月.日)		9.11	9.19	△ 8	—
収穫時熟度		黄後	黄初-黄中	—	—
総体生草収量(kg/10a)		5,600	5,632	△ 32	99
総体乾物収量(kg/10a)		1,740	1,621	119	107
雌穂乾物収量(kg/10a)		947	886	61	107
乾雌穂重割合(%)		56.0	54.6	1.4	—
総体乾物率(%)		31.1	29.1	2.0	—
推定TDN収量(kg/10a)		1,238	1,181	57	105

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(令和2年)と最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値。

2) △は早または減を示す。

3) 供試品種は「KD320」。